

資料番号	8
------	---

令和7年8月19日
課名 商工労働局観光課
担当者 担当課長 平野
内線 2420

大阪・関西万博広島県ブースの出展結果について

1 要旨

令和7年8月5日～9日に、大阪・関西万博に広島県ブースを出展した結果について、次のとおり報告する。

2 実施結果

- 5日間の来場者総数は、事業目標を上回る 13,808 人となった。

日付	人数（人）
8月5日（火）	2,403
8月6日（水）	2,453
8月7日（木）	2,830
8月8日（金）	2,677
8月9日（土）	3,445
計	13,808

- 平和と復興、食の魅力といったテーマに即した体験型コンテンツを提供した結果、来場者の口コミやSNSによる発信効果もあり、多くの来場者の体験・体感につながった。

原爆投下前後の広島の様子を疑似体験できるVR体験：2,098 人
 おりづるワークショップ：5,419 人
 「お好み焼味マイふりかけ」作り体験：1,500 人 ※1日300人限定
 万博オリジナルキャラクターのコースター作り体験：4,800 人
 市町のノベルティがもらえる県内マップを使ったダーツ体験：6,225 人

- 来場者に対して、（一社）広島県観光連盟公式SNSのフォローを促すことにより、フォロワー数が約 4,800 件増加した。
- 開会日（オープニングセレモニー実施日）が、広島「原爆の日」の前日であり、平和と復興を主要なテーマの一つとしていたことから、関西圏等のテレビ、新聞、WEBメディア等、多数のメディア取材につながった。
 [メディア数：20 社]

3 予算

41,982 千円

4 事業目標

広島県ブースの来場者数：12,000 人以上

【参考】出展概要

日 程	令和7年8月5日（火）～8月9日（土）
会 場	大阪・関西万博 ギャラリーEAST（東ゲートゾーン）（約300㎡）
ブース名	RE:WORLD HIROSHIMA 被爆80年—いのち輝き、おいしい！があふれる広島のピース&エナジー ～こころ、からだ踊る体験から見つける未来へのちから～

【会場の様子】

会場外待機列



メインコンテンツ



おりづるワークショップ



「お好み焼味マイふりかけ」作り体験

